

競技注意事項

1 規則

本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 開閉会式について

開会式は 8:30、閉会式は 16:30 よりメインスタンド側にて行う。参加者は開会式については部旗や優勝杯を持つ代表者のみ、閉会式については全員の参加とし、トラックに大学ごとに整列すること。

3 練習について

- (1) 練習はカンセキスタジアムまたはクレイグラウンドを使用すること。
- (2) 投擲については、競技開始前の練習投擲のみとし、カンセキスタジアム・クレイグラウンドでの練習を禁止する。なおクレイグラウンドの利用時間は 17:30 までとする。

4 競技場について

本競技場は全天候舗装である。

5 招集について

- (1) 招集所は ゲート 3 (1500m スタート地点) に設ける。ただし投てき種目は投てき場にて現地招集とする。
- (2) 招集時刻はその競技開始時刻を基準とし、下記の通りとする。

種目	招集開始	招集完了
トラック競技	20 分前	15 分前
跳躍競技・投てき競技	40 分前	35 分前

※競技者は招集開始時刻前に招集所で待機し、競技者係により最終点呼を受ける。

ただし、同一時刻に他の種目を兼ねて出場する選手は、同時出場届を招集完了時刻 1 時間前までに招集所に提出すること。

- (3) 招集後の練習は、競技開始前に競技役員の指示にて行う。
- (4) リレーのオーダー用紙は招集完了時刻 1 時間前までに招集所に提出すること。

ただし男女 4×100mR に限り、8:15 までに招集所に提出すること。

- (5) リレーのオーダー用紙および同時出場届は、栃木陸協 HP より印刷し、各自用意すること。

6 アスリートビブスについて

- (1) 個人のアスリートビブスについては、各大学(5 大学以外の OP 選手は各個人)で準備すること。
- (2) アスリートビブスの数字に関しては、男子は黒、女子は赤で表示すること。
- (3) アスリートビブスのサイズは 16cm×24cm とする。
- (4) アスリートビブスは、ユニフォームの胸部と背部につける。
ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでよい。
- (5) トラック競技に出場する競技者は、招集時に配布される腰ナンバーカードを右腰後方に付け、競技終了時に競技役員に返却すること。(4×100mR では第 4 走者のみ、4×400mR では全走者付けること)

7 シューズについて

- (1) スパイクのピンの長さは、9mm 以内とする。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以内とする。
いずれの場合もスパイクピンの数は、11 本以内とする。ピンの形状は全天候舗装の競技場で使用できるものとし、土のグラウンド用のピンを使用することは禁止する。
- (2) 靴底の厚さは以下のとおりとする。

800m 未満のトラック種目	20mm 以内
800m 以上のトラック種目	25mm 以内
三段跳	25mm 以内
三段跳以外のフィールド種目	20mm 以内

- (3) 靴底の厚さの検定は必ず実施するものではないが、招集所審判長およびトラック・フィールド各審判長の判断により、検定を実施する場合がある。

8 棄権について

- (1) 出場種目を棄権する場合、特に申し出なくともよい。ただし招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなす。ただし、前日までに棄権者を把握できている場合には、前日会議にて伝えること。
- (2) 棄権者の人数によっては、番組編成の変更をする場合がある。
- (3) 棄権を伴う競技者の変更は認めない。

9 走路順、競技順について

- (1) トラック競技の予選のレーン順やフィールド競技の競技順はプログラムの記載順とする。
- (2) 決勝レーンは、大会本部にて抽選し、速報サイトに掲載する。

※速報サイト URL <https://www.jaafhochigi.jp/sp/2023-1104/shtml/TimeTable.html>

10 フィールド競技について

走高跳のバーの上げ方は次による。(悪天候は協議の上決定)

種目	練習	競技
男子走高跳	1m55	1m60~1m65~1m70~1m75~1m80
女子走高跳	1m15	1m20~1m25~1m30~1m35~1m40

- (1) バーの上げ方については、審判長の指示による。
- (2) 第1位決定のバーの上げ下げは、走高跳(男女)2cmとする。

三段跳の踏切版は、砂場から男子11m、女子9mの地点に設置する。

11 用器具について

競技で使用する用器具は、すべて主催者側が用意したものを使わなければいけない。

12 表彰について

男女の総合優勝校に優勝杯、男女各種目並びに団体各部門(トラック・フィールド・総合)の1位から3位までに賞状を授与する。優勝校は、最多得点校1校とする。最多得点校が2校以上ある場合、各競技種目で優勝の多い順で決定する。この方法で決定しない場合、男女とも4×400mRの順位によって決定する。また最優秀選手として男女各1名ずつ選出し、表彰する。(選出は各校の監督の協議による。)各種目の1位から3位までの賞状については、閉会式終了後、各大学代表者にまとめて配布する。

13 リレーについて

対校種目におけるリレーチームの競技者が何らかの理由で欠場し、リレーチームの編成ができない場合、当該大学競技者で、他の対校種目に出場している選手をリレーメンバーとして起用することは認める。ただし、出場するリレーメンバーのうち少なくとも2名は当該リレー種目に申し込んだ競技者でなければならない。

14 競技得点について

男女とも各種目、決勝6名以上の場合1位6点、以下5、4、3、2、1点とし、決勝人数が5名以下の場合1位5点、以下4、3、2、1点とする。ただし、棄権等で出場人数が減った場合、最高得点はエントリー時点での人数のものとし、棄権者の得点を0点とする。男女ともリレー競技において1位6点、以下5、4、3、2点とする。また、同率順位の場合、その順位の得点と一つ下の順位の得点を足し合わせ、2で割った得点を両者に分配する。

対校種目で出場選手が2校に満たない場合、リレーの場合は2校以下の場合はその種目を対校種目としない。

1 5 施設使用、待機場所について

- (1) サイドスタンド裏のコンコースを各学校の待機場所とする。
- (2) 応援について、リレー競技時間以外のメインスタンドでの集団応援は禁止とする。
- (3) コーチングエリアの制限は設けない。
- (4) 横断幕・部旗等を設置する場合は、メインスタンドを除く二階席最前部とする。また、得点表などを壁に貼り付ける際は、マスキングテープ以外の使用は認めない。

1 6 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュ後は速やかに退場すること。(本部前は通過厳禁)
- (2) 腰ナンバーカードは栃木陸協で用意したものを使用すること。
- (3) 記録証は記録情報室にて即日発行する。希望する場合は発行手数料 500 円を用意し運営本部に申し出ること。
- (4) 盗難防止については各自十分に留意すること。
- (5) メインスタンド下の競技役員室は審判員(補助員)以外立ち入らないこと。
- (6) 各大学で出したごみは、各大学で責任をもって持ち帰ること。
- (7) 医務室は正面玄関右側に設置する。
- (8) 開門時間は 7:30、閉門時間は 18:00 とする。
- (9) 届けられた遺失物については大会本部にて保管する。保管期間は競技会終了までとする。
- (10) 悪天候により競技を中断もしくは延期することがある。